

情報公開文章（オプトアウト）

臨床研究倫理審査委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人）で、この研究についてくわしくお知りになりたい場合、この研究に資料や情報を利用することをご了解できない場合にはご連絡ください。

【研究課題名】人工呼吸管理を要した COVID-19 重症例を振り返る—重症例に抗ウイルス薬は必要か？

【研究の概要】

- 目的：人工呼吸管理を要した COVID-19 重症例に対する治療戦略を後ろ向きに検証する。
- 研究期間：臨床研究倫理審査委員会承認後～2024 年 10 月 15 日まで、研究の実施を予定している。
- 対象となる方：2020 年 5 月から 2022 年 9 月までに人工呼吸管理を要した COVID-19 重症例 21 例。
- 研究に利用する試料、情報等について以下の情報を収集します。
年齢、性別、使用薬剤（抗ウイルス薬、ステロイド）、人工呼吸期間、挿管から気管切開までの期間、エクモ使用期間、入院期間、予後。
- 臨床研究を実施することにより期待される利益及び不利益

【研究に参加することによる利益】既存情報を用いた後ろ向き研究に参加することで、研究対象者に期待される利益は特にはない。

【研究に参加することによる不利益】既存情報を用いた後ろ向き研究に参加することで、研究対象者に起こる不利益及び起こり得る危険並びに必然的に伴う心身に対する不快な状態が発生することはない。

【同意と拒否】

- 本研究の実施についての情報を山口県立総合医療センターのホームページに公開することにより、直接の説明や同意をいただく手続きに代えさせていただきます。対象者に含まれていると考えられ、本研究に同意をいただけない方は担当者までご連絡ください。

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号などの個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も、個人が特定できる情報は利用いたしません。

【問い合わせ先】（対応時間：平日 9:00～17:00）

山口県立総合医療センター 研究責任者：救急科 本田真広 電話：0835-22-4411（代表）